

記者提供資料
2023年(令和5年)1月10日
総務局総合安全対策室 地域防災担当：広瀬・石田 TEL:078-918-5069(内線2432)

1月から3月にかけての防災・減災の取り組みについて

今後発生が懸念されている南海トラフ地震や近年各地で発生している大規模な風水害に備え、兵庫県南部地震(1月17日)と東北地方太平洋沖地震(3月11日)が発生した1月から3月にかけて下記の取り組みを実施することにより、市民及び職員の防災意識向上を図ります。

1 シェイクアウト訓練〔全市民及び職員対象〕

南海トラフ地震が発生したという想定のもと、市内全域を対象に災害情報を伝達し、各自で自身の身を守る安全行動をとるシェイクアウト訓練を実施。

- 日時 2023年(令和5年)1月17日(火)10時(開始予定)
- 内容 市民及び職員が防災行政無線、館内放送による緊急地震速報や登録制メール(防災ネットあかし)による地震発生の情報を受け、その場で自らの身を守る安全行動を実施。

2 その他研修・訓練〔職員対象〕

(1) 職員防災研修会(災害伝承10年プロジェクト事業)

災害伝承10年プロジェクトとは、消防庁が、東北地方太平洋沖地震の被災地で活動した市職員や消防団員を災害伝承語り部として全国の市町村に派遣を行っている事業。

- 日時 2023年(令和5年)1月17日(火) 午後2時～3時30分
- 場所 本庁舎806会議室
- 内容 東北での大震災の経験者談をもとに、災害にどのように備えるか、また、災害時にどう行動すべきかを学ぶ。
「災害時 あなたがすべきこと ～東日本大震災の事例から～」
青森県八戸市 農林水産部水産事務所長 茨島 隆 氏
- 対象者 主に係長級及び主任級

(2) 消防水利確保(遠距離大量送水)訓練〔消防局〕

- 日時 2023年(令和5年)1月16日(月)
- 場所 明石市魚住町金ヶ崎780番地の5 JA兵庫南魚住ライスセンター
- 内容 南海トラフ地震が発生した際には、市内においても甚大な被害を受け、消火栓が使用不可能になることも想定されるため、河川や海からの送水を実施するための遠距離大量送水システムを使用した放水訓練を実施する。

(3) 指定避難所要員参集訓練

- 日 時 2023年(令和5年)1月24日(火)
- 場 所 各指定避難所(市立小・中学校)
- 内 容 指定避難所要員(123名)を対象に、各小中学校における避難場所や備蓄物資保管場所等を確認する訓練を実施する。

(4) 災害時安否及び参集時刻確認訓練

- 日 時 2023年(令和5年)2月
- 内 容 執務時間外の地震発生時に、職員の安否及び参集時刻を確認するためのスマホ等による職員安否確認・参集アプリ操作訓練を実施する。

(5) 応急給水訓練〔水道局〕

- 日 時 2023年(令和5年)2月末まで
- 場 所 水道サービスセンター
- 内 容 災害時の断水に備え、学校等に配備されているウォーターバルーン及び飲料水用仮設応急給水槽の組立て・設営及び操作訓練を実施する。

3 その他の取り組み

黙 禱

2023年(令和5年)1月17日(火)及び3月10日(金)

半旗掲揚

2023年(令和5年)1月17日(火)及び3月11日(土)